

(参考)

## 令和6年度「なごやSDGsアワード」選考基準

選考における評価項目は下記のとおりとする。

### 評価項目

項目	評価ポイント
普遍性	<ul style="list-style-type: none"><li>・取組の内容について、他者が活動に活かせるものであるか</li><li>・中長期的に継続して行うことができる取組であるか</li></ul>
包摂性	<ul style="list-style-type: none"><li>・「誰一人取り残さない」の理念に沿った取組であるか</li><li>・取組の効果は、特定の者だけでなく様々な人に効果をもたらす内容であるか</li></ul>
参画性	<ul style="list-style-type: none"><li>・様々なステークホルダー（関係者）を巻き込んだ取組となっているか</li><li>・将来的により多くのステークホルダーと協働することを見込める取組であるか</li></ul>
統合性	<ul style="list-style-type: none"><li>・SDGsの複数のゴールの達成に資する取組であるか</li><li>・SDGsにおける三側面（環境・経済・社会）の調和を重視しているか</li></ul>
透明性	<ul style="list-style-type: none"><li>・定期的に自らの取組を評価しているか</li><li>・評価内容を活動に反映しているか</li></ul>
革新性	<ul style="list-style-type: none"><li>・目新しさやユニークさ、他で行っていないようなオリジナリティがあるか</li><li>・取組内容が人をワクワクさせ、「面白い」と思わせるようなものであるか</li></ul>
地域貢献性	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域に貢献する取組となっているか</li><li>・地域の人々を巻き込んだ取組となっているか</li></ul>